

## 令和7年度 公開講座 一覧

大学教員（または専門職）が主体となり、地域貢献の一環として企画・実施しました。従来の単発的な講演形式ではなく、小規模で継続性と実践性を重視し、地域住民や多職種関係者が参加できる学びと交流の機会を開催しました。意見交換や連続講座を通して地域課題の共有と理解の深化を図るとともに、実践に活かせる知識の普及と支援力向上に寄与しました。

No.	月日	時間数	テーマ	講師	会場	主催	対象者	参加者数
1	6/28	2h	こどもまんなかで考える子育て ～ペアレントトレーニングが導く幸せな家庭～ ペアレントトレーニング①	知名氏・岡崎氏・石渡氏・新垣氏（鈴木）	視聴覚室	地域協働連携センター運営委員会	こどもの支援に関わる方、親	61名
2	9/27	2h	オリエンテーション・他己紹介 テーマ：行動をみる	岡崎氏・石渡氏・鈴木	講義室7	地域協働連携センター運営委員会	発達障害をもつ子どもの親	6名
3	10/11	2h	ペアレントトレーニング② テーマ：ほめることを習慣にしよう	岡崎氏・石渡氏・鈴木	講義室6	地域協働連携センター運営委員会	発達障害をもつ子どもの親	6名
4	10/25	2h	ペアレントトレーニング③ テーマ：こどもの良い行動に注目しよう	岡崎氏・石渡氏・鈴木	講義室7	地域協働連携センター運営委員会	発達障害をもつ子どもの親	6名
5	11/8	2h	ペアレントトレーニング④ テーマ：親子タイムと指示の出し方	岡崎氏・石渡氏・鈴木	講義室7	地域協働連携センター運営委員会	発達障害をもつ子どもの親	6名
6	11/22	2h	ペアレントトレーニング⑤ まとめ	岡崎氏・石渡氏・鈴木	講義室7	地域協働連携センター運営委員会	発達障害をもつ子どもの親	6名
7	12/20	2h	ペアレントトレーニング⑥ フォローアップセッション	岡崎氏・石渡氏・鈴木	講義室7	地域協働連携センター運営委員会	発達障害をもつ子どもの親	5名
8	年間	毎月定例 (6回開催)	基礎看護研究方法ゼミ (研究計画・研究方法トピック)等	教員等	ハイブリッド	基礎看護領域	看護職・大学院生	毎回5名前後 (延約30名)
9	年間	3回	精神保健看護研究会 「精神障害をもつ人のリカバリー」	専門職・教員	リモート	精神保健看護領域	専門職・院生等	延べ63名
10	年間	毎月 第1金曜	沖縄小児看護実践検討会	教員・小児CNS	ハイブリッド	小児保健看護領域	専門職・教員	－
11	年間	3回前後	沖縄南部療育医療センター 研究支援	教員	対面	小児保健看護領域	専門職	－
12	2/15	4h	日本保育保健協議会 九州ブロック大会 企画運営・保育職向け研修会	教員	対面	小児保健看護 日本保育保健協議会	保育職等	－
13	7/17	1h	健康教育・キャリア教育（北中学校）	4年次4名・教員1名	宮古島	地域保健看護領域	中学3年生110名	島嶼

主催：地域協働連携センター運営委員会 / 各看護領域